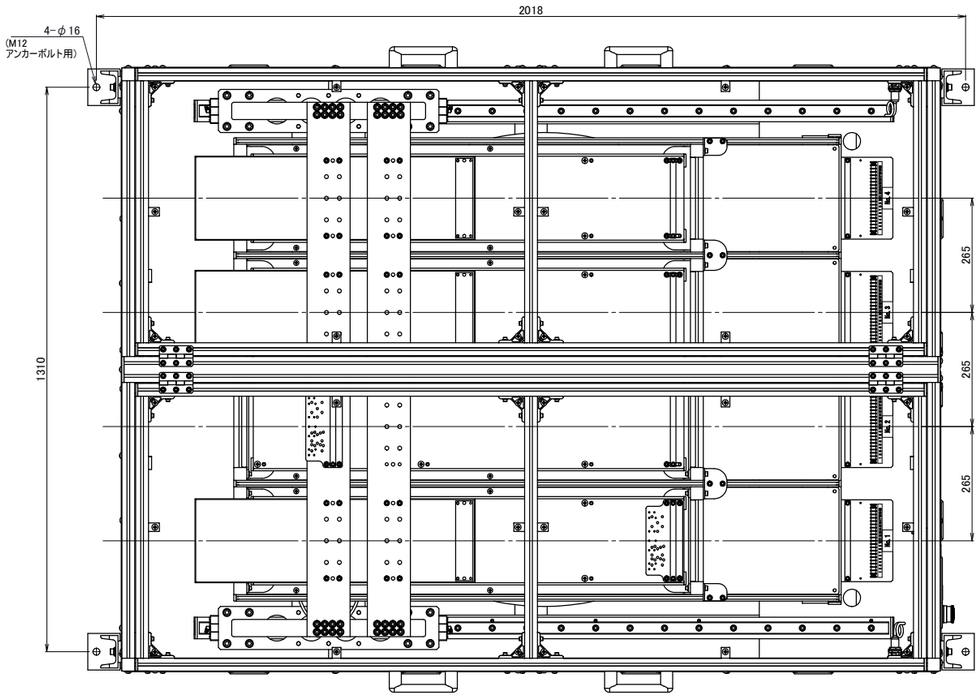
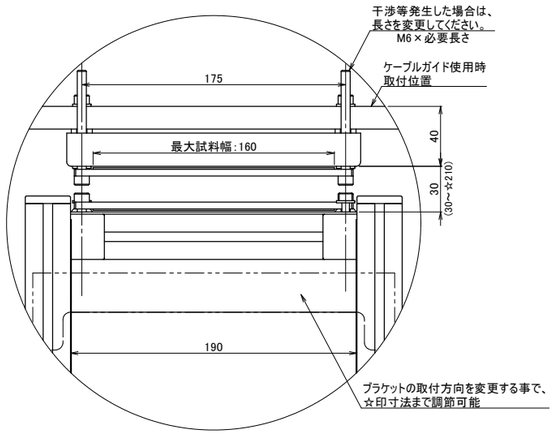
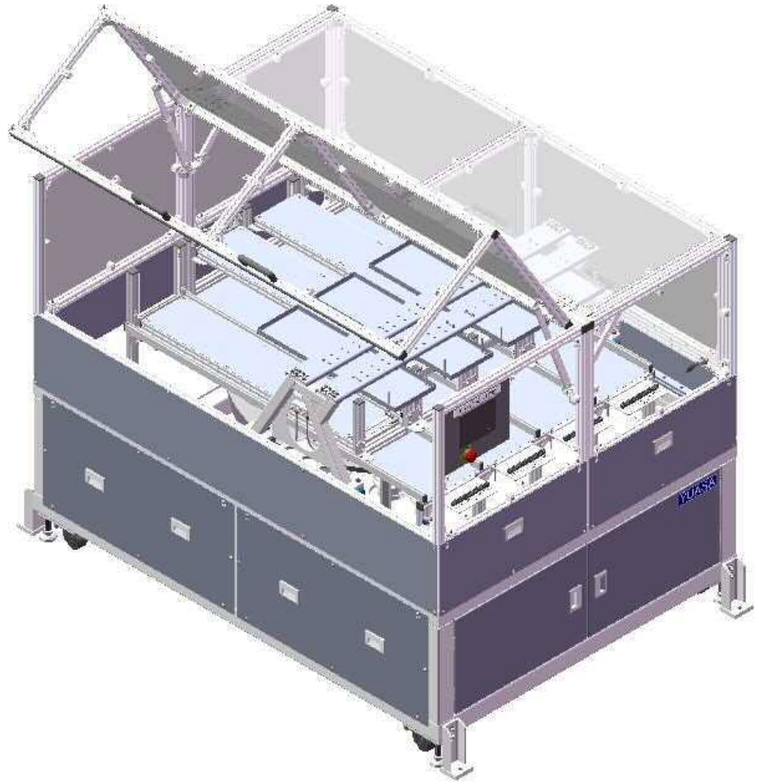
標準仕様図

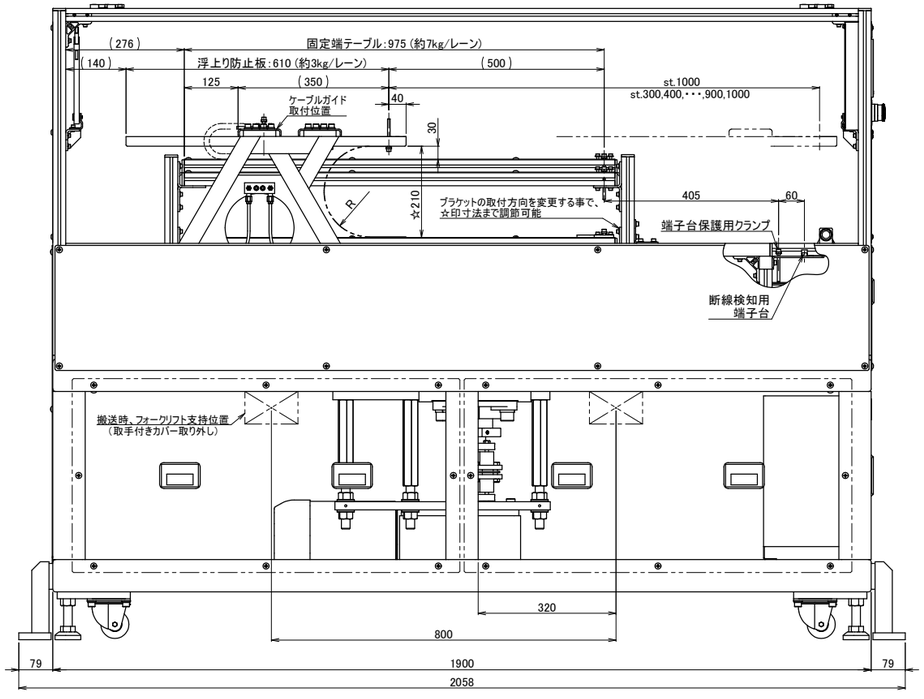
改訂	注記	担当	日付

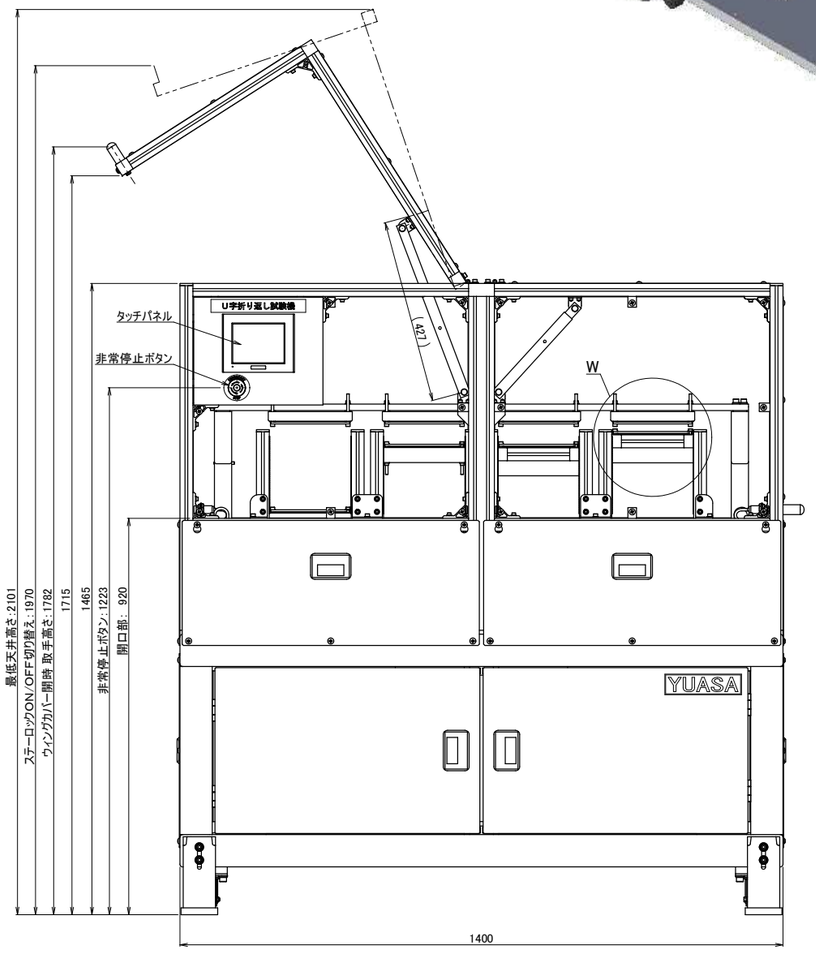




詳細図 W
スケール 1:2







電源	・AC200V 3相 50/60Hz 20AT 約3kVA (ロック付き接地3P20Aコンセント仕様［ケーブル5m］)
駆動	・AC200Vギヤードモータ 2.2kW 1/15 (インバータ 3.7kW)
制御・操作・表示	・PLC内蔵タッチパネル(5.7型モノクロLCD) ・インバータ ・非常停止ボタン
計測項目	・試験回数:最大99,999,999 回 (タッチパネルにてレーン毎にプリセット可能) ・断線検知:6回路/レーン(断線判定の規定抵抗値:7kΩ)
停止条件	・タッチパネルによる停止操作時 ・非常停止ボタン操作時 ・ウィングカバー開放時 ・試験回数プリセット値到達時 ・試料断線検知時 ・外部停止信号入力時(A接点/B接点) ・外側非常停止信号入力時(B接点)
U字折り返し試験仕様	・試験ストローク :st.300,400,・・・,900,1000 mm (100 mmピッチで機械段取り) ・試験回数/分 :st.300 ⇒ 10～240 往復/分 (試験ストロークによって上限値が制限されます) ・移動速度 :成り行き(最高 約 4.7 m/s) ・移動加速度 :成り行き(最高 約 9.7G) ・最大試料幅 :160 mm ・試料取付位置関係 :浮上り防止板を使用する場合 (曲げ半径) ⇒ 移動端＝試料上面で取付, 固定端＝試料下面で取付 (面間:30～210) ≪試料厚10 mmの場合:曲げ半径(内寸)5～95≫ 浮上り防止板を使用しない場合 ⇒ 移動端＝試料下面で取付, 固定端＝試料下面で取付 (面間:40～250) ≪試料厚10 mmの場合:曲げ半径(内寸)15～120≫ ・必要な最短試料長さ:浮上り防止板を使用する場合 ⇒ 試験ストローク÷2＋曲げ半径×3. 14＋60 浮上り防止板を使用しない場合 ⇒ 試験ストローク÷2＋曲げ半径×3. 14＋460 ※断線検知機能を使用する場合、別途端子台までの長さを追加するか、リード線を用意して下さい。 ・最大試料質量 :別紙『試験条件(最大加速度)早見表』を参照して下さい。

材 質		第３角法	尺 度	名称	U字折り返し試験機 ＴＬ１１４ＬＶ
質 量	約 1000 kg		1:7		
表面処理		作成日付	2013.03.13		標準仕様図 ≪浮上り防止板仕様≫
		承 認			
熱処理		検 図		図番	TL00S002-02
		設 計	安藤		

ユアサ工機株式会社 A1